

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

2級

(G)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30)

- 1 句集を知人に献本する。
2 上品な格子の柄の羽織を着ている。
3 運命に愚弄されているようだった。
4 銅器の表面に緑青が吹く。
5 演説中、凶刃に倒れた。
6 摩滅したタイヤを交換する。
7 利那的な生活に陥っていた。
8 気温が上昇して氷山が融解し始めた。
9 胆汁は脂肪の消化を助ける。
10 殺人を教唆した罪で逮捕された。
11 白壁がところどころ剥落している。
12 両者の案を折衷することで決着した。
13 選手たちが得点の多寡を競った。
14 カニの甲殻は多量の石灰質を含む。
15 本墨打を放って一矢を報いた。
16 厄介なことに巻き込まれたらしい。
17 何気ない一言が舌禍を招いた。
18 青年の質朴さに好感を抱く。
19 暁天に月が残っている。
20 初めて賜杯を手にして感涙にむせぶ。
21 専ら正直を旨としている。
22 漆塗り職人の手練の技に見とれる。
23 絶えず相手の隙をうかがっている。
24 強振したバットが絶好球を捉えた。
25 銃の筒先が向けられた。
26 今日は何をするのも物憂い。
27 日頃の鍛錬を欠かさない。
28 夏の夜空を花火が彩る。
29 周囲から蔑むような目で見られた。
30 悔りがたい相手と対戦する。

(二) 次の漢字の部首を記せ。(10)

- 1 頭
2 奔
3 亜
4 羞
5 虐
6 泰
7 死
8 塑
9 鼻
10 辣

〈例〉菜 門

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20)

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 頻度
2 経緯
3 枢要
4 叙景
5 遁増
6 親疎
7 未聞
8 憧憬
9 上棟
10 享受

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。(30)

問1 次の四字熟語の(1)～(10)に入る適切な語を下の□の中から選び、漢字二字で記せ。(20)

- ア 抑揚(1) あんねい
イ 錦上(2) きえい
ウ 新進(3) きんか
エ 巧遅(4) せつそく
オ 小心(5) てんか
カ (6) 不党 どはつ
キ (7) 衝天 とんぎ
ク (8) 玉条 みようけい
ケ (9) 秩序 よくよく
コ (10) 奇策

問2 次の11～15の意味にあてはまるものを問1のア～コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10)

- 11 世の中が平穏な状態にあること。
12 一番大切なきまり。
13 公正中立の立場をとること。
14 激しく憤るさま。
15 美しさ、めでたさの度合いを更に増すこと。

2級

(G)

この面の設問(五)〜(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1〜5の対義語、6〜10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。

(20) 2×10

対義語

類義語

- 1 答申
- 2 極端
- 3 任命
- 4 明瞭
- 5 発病
- 6 抜群
- 7 気分
- 8 残念
- 9 順次
- 10 両雄

あいまい ・ いかん ・ きげん  
 けっしゅつ ・ しもん ・ そうへき  
 ちくじ ・ ちゆ ・ ちゅうよう  
 ひめん

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(20) 2×10

- 1 山林をカアイコンして農地にする。
- 2 カアイコンの念にさいなまれる。
- 3 故人を送るソウレツに加わる。
- 4 ソウレツな戦いが続いた。
- 5 唾液には数種類のコウソが含まれる。
- 6 判決を不服としてコウソする。
- 7 現代の風潮にケイショウを鳴らす。
- 8 結核にかかったがケイショウだった。
- 9 小刀で観音の木像をホる。
- 10 墓穴をホる結果になった。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 市内の神社で数百年の伝統を誇る神楽が奉納され、参詣した人々に典賀な舞が披露された。
- 2 高齢者の筋肉の衰えを予防する方法として、良い姿勢を保つことやアミノ酸の接取が推奨されている。
- 3 道路建設の巨額工事を巡り入札前に受注者を決めていた疑いで大手業者の本社が家宅捜索された。
- 4 動物福祉を重視する動物園では猛獣に麻酔をかけることなく餌で誘導して体重測定や採血を行う。
- 5 レモンが栽培される急広配の傾斜地が豪雨のため土砂崩れを起こし今季の収穫の大幅な減少は必至となった。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 自信が根底からクツガエサれた。
- 2 時局にカンガミで決定を下す。
- 3 古来の習わしがスタレてきた。
- 4 努力の跡がイチシルシイ。
- 5 娘のトツグ日が間近に迫る。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。

(50) 2×25

- 1 諸国をルロウしながら一生を終えた。
- 2 勝敗にコウデイせず全力を尽くす。
- 3 紛失した図書のベンショウをする。
- 4 断ち難いボンノウが修行を妨げる。
- 5 マンゲキョウをのぞいて時を忘れる。

- 6 慰霊碑を建てて犠牲者をクヨウする。
- 7 語学力ではヒケンする者がいない。
- 8 旅の空でキョウシュウに駆られる。
- 9 ニシンのランソウを塩漬けにする。
- 10 言葉巧みにカイジュウする。
- 11 町は目覚ましいヘンボウを遂げた。
- 12 ひいきの役者にシュウギをはずむ。
- 13 老舗のリョウテイで会食した。
- 14 ようやく桜の花がホコロビはじめた。
- 15 清澄な湧き水で酒をカモす。
- 16 天才詩人の早逝をオしむ。
- 17 若氣のアヤマちを恥ずかしく思う。
- 18 サワやかな風が吹き抜ける。
- 19 あらかじめツリ銭を用意する。
- 20 約束を守ることをチカウ。
- 21 畑にウネを作って野菜の種をまく。
- 22 休日の人混みをヌって歩く。
- 23 悪縁チギリ深し。
- 24 火中のくりをヒロウ。
- 25 ミョウリに尽きる。